

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 30 年度第 1 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 30 年 4 月 20 日(金) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目 12 番 5 号 高野ビル 3 階
JSWTA 事務局

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 6 名

監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名

その他、委任状数 1 名

理事長 田中朝茂、副理事長 久保昌也

理事 黒崎保秀、杉崎健、酒谷良典、井上清

監事 新聞範仁

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：理事長 田中朝茂

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告・相談事項】

① 前回の議事録の確認について

- 事務局より、平成 30 年 3 月 23 日に開催された臨時理事会の議事録の要旨が確認、承認された。

② 財務報告について

- 事務局より、平成 30 年 3 月分の入・出金の報告があり、収入として平成 30 年度年会費 1,800(千円)の入金があった旨報告があった。支出は、例月通りで特に報告すべき支出は無かった旨報告された。また、損益計算書について、平成 30 年度年会費として入金分の 1,800(千円)は前受金として計上している旨報告があった。

③ 入退会・問い合わせについて

- 問合せについて
事務局より、3 月の JSWTA へのメールの問い合わせは、3 件発生している旨報告があった。
- 入退会について
事務局より、明和工業(株)と道東電機(株)の 2 社から入会申し込みを受けてい

る旨報告があり、理事会にて入会承認された。また、アジアエネルギーバンク(株)、ウインドレンズ(株)の2社から退会の連絡があった旨報告があり理事会にて確認された。

【決議事項】

1、平成29年度事業報告、計算書類の承認について

○田中理事長より、平成29年度事業計画の報告と計算書類については「損益計算書」から「正味財産増減計算書」、「財産目録」に変わった旨報告があり、承認された。

2、平成30年度事業計画案と収支計画の承認について

○田中理事長より、平成30年度事業計画案と収支計画案の説明があり、承認された。

3、第7回社員総会の議事録署名人の選定について

○第7回社員総会での議事録署名人について、酒谷理事と黒崎理事が選定され、承認された。

4、理事・監事の選出について

○事務局より、4/20(金)13時現在の応募状況は、理事8名、監事1名の立候補があった旨報告があった。立候補の応募期限が、4/20(金)迄となっている為に追加の応募が無かった場合は、定数内の立候補となることから、選挙無しで現立候補者を選任として総会の承認を求めることで承認された。

5、第7回社員総会の日程について

○理事・監事の選出者が決定した後に理事・監事選出者に対して5月17日以降で日程調整を行い総会の日時と場所を決定することで承認された。

6、閉 会 ：議長は、午後4時頃閉会を宣言した。

以上

平成 30 年 4 月 20 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理 事 長	田 中	朝 茂
副理事長	久 保	昌 也
理 事	井 上	清
理 事	黒 崎	保 秀
理 事	酒 谷	良 典
監 事	新 間	範 仁
理 事	杉 崎	健

ゼファー(株)
(株)シルフィード
エネルギープロダクト(株)
BS・Tech(株)
(株)ウインド 19
中西金属工業(株)
(株)CNO

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 30 年度 臨時理事会 議事録

- 1、開催日時：平成 30 年 5 月 23 日(水) 午後 3 時 30 分
- 2、開催場所：東京都台東区東上野二丁目 18 番 7 号 共同ビル 2F
TKP 上野ビジネスセンターカンファレンスルーム 2B
- 3、出席者：理事総数 8 名、出席理事数 8 名
監事総数 1 名、出席監事数 1 名
理事 酒谷良典、久保昌也、大屋裕二、黒崎保秀
野元一喜、会川文雄、新聞範仁、樋口幸雄
監事 伊勢崎功

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

- 4、議長：理事 久保昌也

- 5、議事の経過の要領及びその結果：

議長は、開会を宣し、上記のとおり定足数に足る理事の出席があった為、本理事会は法に成立した旨を述べ、議案の審議に入った。

- 第 1 号議案：役付理事選定に関する件

議長は、理事の全員が改選されたことに伴い、代表理事を改めて選定する必要がある旨を述べ、議場に諮ったところ、慎重協議の結果全員一致をもって次のとおり選定された。

○代表理事 酒谷 良典

また、代表理事より、久保副理事長の再任が提案され、全員一致で承認された。

○副理事長 久保 昌也

- 第 2 号議案：次回理事会の開催日時・場所に関する件

事務局は、次回理事会について、平成 30 年 6 月 14 日（木）13 時 30 分から JSWTA 事務所に開催する旨、提案し、承認された。

- 第 3 号議案：自民党議員政策パーティー及び政経セミナー参加に関する件

事務局より、平成 30 年 5 月に自民党議員による「政経セミナー」、同年 6 月の「政策パーティー」の開催通知がきており、参加の可否について相談があった。
各理事より、協会として参加するのではなく、全理事に情報提供を行い、理事個人での参加を検討して貰うことが望ましいとの意見があり、参加する場合は理事個人での参加とすることで承認された。

6、閉 会 ：議長は、午後 4 時 40 分閉会を宣言した。

以上、決議を明確にするため、本議事録を作成し議長及び出席理事並びに出席監事が次に記名押印する。

平成 30 年 5 月 23 日

一般社団法人日本小形風力発電協会 理事会

議長 出席理事

久保 昌也

⑨

出席理事

酒谷 良典

⑨

出席理事

大屋 裕二

⑨

出席理事

会川 文雄

⑨

出席理事

野元 一喜

⑨

出席理事

新聞 範仁

⑨

出席理事

樋口 幸雄

⑨

出席理事

黒崎 保秀

⑨

出席監事

伊勢崎 功

⑨

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 30 年度第 2 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 30 年 6 月 14 日(木) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目 12 番 5 号 高野ビル 3 階
JSWTA 事務局
3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 7 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名
その他、委任状数 1 名
理事長 酒谷良典、副理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、野元一喜、樋口幸雄
監事 伊勢崎功
委任状 会川文雄

(順不同・敬称略)

事務局 進 守
4. 議長：理事長 酒谷良典
5. 議事の経過の要領及びその結果

【報告・相談事項】

① 財務報告について

- 事務局より、平成 30 年 4 月～5 月分の入・出金の報告があり、収入として平成 30 年度年会費 2,280(千円)、入会金 2 社分 200(千円)の入金があった旨報告があった。支出は、5 月に東北電力 NEDO 事業でケーブル改修工事費で 291,600 円、第 7 回定時総会会場費 38,880 円の支出があった旨報告された。また、損益計算書について、平成 30 年度年会費として 4,080(千円)、入会金 200(千円)また東北電力 NEDO 事業ケーブル改修工事費 324(千円)を収入として計上している旨報告があった。

② 入退会・問い合わせについて

- 問合せについて
事務局より、4 月～5 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、7 件発生している旨報告があった。

③ 新エネルギー新報インタビュー依頼について

○事務局より、(株)重化学工業通信社出版の再生可能エネルギー情報誌「新エネルギー新報」の記者から取材の申し込みがきている旨報告があり、理事長か副理事長が対応すること、インタビューの回答内容について事前に各理事と共有すること、また掲載記事の内容を事前にチェックすることを前提としてインタビューを受けることが承認された。

④ 第19回風力エネルギー利用総合セミナー(足利大学)について

○事務局より、2018年6月28日～29日に足利大学において開催される第19回風力エネルギー利用総合セミナーについて紹介があり、JSWTAとして事務局から参加申し込みをしたい旨報告があり、承認された。

⑤ JSWTA 事務局ひかり回線導入について

○事務局より、JSWTA 事務所の NET]回線を現在の ISDN からひかり回線へ変更したい旨報告があり、NET 環境を改善する為に、ひかり回線への変更をすすめることが承認された。

【決議事項】

1、JEMA IEC 担当選任について

○久保副理事長より、JEMA 主催の風力発電の国際規格 IEC61400 を検討する会議に JSWTA 担当として久保副理事長が参加する件について説明があり、承認された。

2、JEA FRT 要件整備検討作業会について

○久保副理事長より、JEA 主催の FRT 要件整備検討作業会について説明があり、JSWTA から久保副理事長と新聞理事が参加することが提案され、承認された。

3、NEDO 電力系統出力変動対応技術研究開発事業(Ⅲ)について

○久保副理事長より、NEDO 事業電力系統出力変動対応技術研究開発事業(Ⅲ)の有識者委員会に参加することについて説明があり、承認された。
また、各理事から北海道電力、九州電力等の出力抑制についての現状報告があり、今後出力抑制について理事会にて意見交換を行い、業界の意見としてこの NEDO 事業での会議等で発言していくことが共有された。

4、JSWTA0001 改正準備委員会について

○久保副理事長より、JSWTA0001 改正準備委員会について昨年の11月に第1回の委員会が開催された後、保留となっている旨説明があった。今後継続していくかについて各理事から意見があり、この規格の改定は必要である為、準備委員会を継続して実施することが承認された。また、準備委員会の進め方については今後理事会で纏めていくことで共有された。

5、本年度の協会の方針と課題、理事会の運営方法について

○酒谷理事長から、今後の協会の運営について、技術部会(仮称)、渉外部会(仮称)、マーケティング部会(仮称)を設けて運営していくのはどうかという提案がされ、今後運営方法など詳細を理事会で纏めていくことで共有された。

また、酒谷理事長から渉外部会の担当を野元理事へお願いすること、そして野元理事に副理事長をお願いしたい旨の発言があり、承認された。

○酒谷理事長から協会の方針及び理事会の運営方法について全理事の意見を伺いたいとの提案があり、全理事からの意見発表があった。これは決議事項ではない為、本議事録ではなく、別途事務局にて纏めて報告と致します。

6、次回理事会の開催について

○2018年8月23日(木) 13:30よりJSWTA協会事務所にて開催することで承認された。

7、閉 会 : 議長は、午後4時頃閉会を宣言した。

以上

平成30年6月14日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理 事 長	酒 谷	良 典	(株) ウインド 19
副理事長	久 保	昌 也	(株) シルフィード
理 事	大 屋	裕 二	(株) リアムウインド
理 事	黒 崎	保 秀	BS・Tech(株)
理 事	新 間	範 仁	中西金属工業(株)
理 事	野 元	一 喜	(株) ビルメン鹿児島
理 事	樋 口	幸 雄	(株) シエスタゲート
監 事	伊 勢 崎	功	ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 30 年度第 3 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 30 年 8 月 23 日(木) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 00 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目 12 番 5 号 高野ビル 3 階
JSWTA 事務局

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 6 名

監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名

その他、委任状数 2 名

理事長 酒谷良典、副理事長 久保昌也

理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、樋口幸雄

監事 伊勢崎功

委任状 会川文雄、野元一喜

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議長：理事長 酒谷良典

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

- 事務局より、平成 30 年 6 月～7 月分の入・出金の報告があり、収入として 6 月に東北電力(株)からケーブル改修工事費として 324(千円)の入金があった旨報告があった。支出は、6 月に東北電力 NEDO 事業での定期検査費用で 291,600 円、出力抑制技術要件報告会会場費として 27,060 円の支出があった旨報告された。
- 問合せについて
事務局より、6 月～7 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、4 件発生している旨報告があった。
- 退会報告について
事務局より、(株)CNO、NTN(株)、(株)デンロコーポレーションの 3 社からの退会届を受領し、協会ホームページの会員情報から削除する旨報告があった。

② 経済産業省への挨拶訪問について

○酒谷理事長より、平成 30 年 6 月 22 日に久保副理事長、進事務局長の 3 名で経済産業省資源エネルギー庁へ新理事長就任の挨拶を主目的として訪問した旨報告があった。その際に、新エネ課の山崎課長から小形風力の FIT 後のすすむべき方向として離島対策や独立電源としての利用などに力を注いでいただきたい、また新エネ課も支援をさせて頂くので、協会から要望を出してほしいとの話があり、協会として今後の方針を決めた上で資源エネ庁への要望を纏めて提出したいとの回答をした旨報告があった。

③ JEA FRT 分科会参加について

○新聞理事より、日本電気協会(JEA)の系統連系規定をどう改定するかを目的とした会議の中の FRT 整備分科会に参加し、小形風力に対しての宿題について回答を行った旨報告があった。まず、個別の連系申請数については、経済産業省から FIT 事業認定数として発表された数字である 4,000 件強を回答とした。また、前回からの宿題である NK 認証機の中で PCS の瞬停対策として小形風車はどういう動きをするのかについて、現在協会会員メーカーの機種ごとにどのようなブレーキングを行うか表を作成しているとの回答をした旨報告があった。今後小形風車の FRT 要件整備を完了する予定については、現状白紙であるが、この分科会には参加して協議をすすめる旨、報告があった。そして次の分科会は、9 月 11 日に開催予定で、久保副理事長と新聞理事が参加する旨報告があった。

④ いばらき成長産業振興協議会セミナー講演について

○黒崎理事より、茨城県の外郭団体である産業振興協議会から大型及び小形風車の講演の依頼があり、大型風車からは日立製作所、小形風車は黒崎理事が講演した旨報告があった。その中で、小形風車は、今までの様々な問題に対応してきており、これからも売電、独立電源等に利用できるとの説明を行った旨報告があった。また、セミナーの資料が回覧された。

⑤ 東北電力(株)出力制御技術要件報告会について

○久保副理事長より、8 月 3 日に実施した出力制御技術要件報告会の後に、東北電力(株)殿への要望を集めて、その中から技術要件に関する要望を議事録要約として纏めた旨説明があった。また、要約の中に記載されている 6 件の要望事項について説明があった。

【決議・相談事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○酒谷理事長から、第2回理事会議事録の決議事項5項の「渉外部会の担当を野元理事へお願いすること、そして野元理事に副理事長をお願いしたい旨の発言があり、承認された」件について、樋口理事より賛成・反対の決議がとられてなかった為、決議を取るべきであるとの意見があり、次回の理事会にてあらためて決議をとることとする旨説明があった。

2、協会からの通達(小形風力に関する詐欺被害注意喚起等)について

○久保副理事長より、小形風力に関して裁判になっているケースがある等色々な声 が聞こえてくるので、協会ホームページに定期的に注意喚起などの告知をしていくことが提案され、承認された。

3、日本海事協会(NK)への意見書について

○久保副理事長より、日本海事協会(NK)が NK 認証等どういう方向性ですすめていくのか等確認事項がある為、新理事長就任の挨拶を兼ねて、副理事長と訪問してインタビューを行うという提案があり、承認され、事務局にてアポを取ることがされた。

4、理事会議事進行について

○酒谷理事長は、樋口理事から提案された議題について議論をすすめたが、他の理事より、全てを議論するには時間がない為、理事会の議題とするかどうかの精査を行い、決まったものを次回から議論していくようにしたらどうかという提案があり、アジェンダの決議事項 NO. 4、5、7 の議題と共に継続審議となった。

樋口理事からの提案議題の中で、「協会内 Line を作る」については、反対が多く承認されなかった。協会内のコミュニケーションツールについては H/P の「会員専用ページ」を利用する等必要に応じて検討することとなった。また、樋口理事からの顧問弁護士の紹介については、理事長、副理事長が面談の機会を作った上での継続審議となった。

5、分科会(渉外・マーケティング・技術)設置について

○酒谷理事長から、今後、分科会を設置し、分科会で細かい議論を重ねてもらった上で、理事会に提案し、決議を行っていくという進め方をしたいという説明があった。また、分科会は、渉外(関連省庁への要望事項の提案を行う)、マーケティング(販売の側面から協会がどう動くかを議論する)、技術(本日の議題7項「非認証品の中での協会推奨品マーク制度」に関しての議論をすすめる)の3部会を考えているとの説明があった。詳細は、継続審議となった。

6、入会申込承認について

○新規入会希望申込 6 社について、審議され以下決議された。

- ・SD バウエナジー(株)；酒谷理事長の推薦もあり、承認された。
- ・(株)ブラックジャックシステム；久保副理事長から該社について係争中の噂がある為、承認は懸念されるとの意見があったが、樋口理事より該社は係争とは関係がないとの説明があり、承認となった。
- ・HY エネルギー(株)、アウラグリーンエナジー(株)、ダン・コーポレーション(株)；会社謄本を提出してもらい再審議。
- ・非承認：オールウインド(株)

7、非認証品の中での協会推奨品マーク制度の検討について

○継続審議となった。

8、次回理事会の開催について

○2018 年 10 月 18 日(木) 13:00～16:30 に JSWTA 協会事務所にて開催する予定で承認された。

9、閉 会 ：議長は、午後 4 時頃閉会を宣言した。

以上

平成 30 年 6 月 14 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理 事 長	酒 谷	良 典	(株) ウインド 19
副理事長	久 保	昌 也	(株) シルフィード
理 事	大 屋	裕 二	(株) リアムウインド
理 事	黒 崎	保 秀	BS・Tech(株)
理 事	新 間	範 仁	中西金属工業(株)
理 事	樋 口	幸 雄	(株) シエスタゲート
監 事	伊 勢 崎	功	ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 30 年度第 4 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 30 年 10 月 18 日(木) 午後 1 時 00 分～午後 4 時 00 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目 12 番 5 号 高野ビル 3 階
JSWTA 事務局

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 5 名

監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名

その他、委任状数 2 名

理事長 酒谷良典、副理事長 久保昌也

理事 新聞範仁、野元一喜、樋口幸雄

監事 伊勢崎功

委任状 大屋裕二、黒崎保秀、

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：理事長 酒谷良典

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

- 事務局より、平成 30 年 4 月～9 月分の上半期キャッシュフローについて、収入として 3,164,039 円、支出として 4,002,049 円あり、預金残高として 8,168,809 円ある旨報告があった。また、PL について、収入は、5,180,039 円、支出は、3,951,003 円であり、収支差 1,229,036 円の計上である旨報告があった。
- 問合せについて
事務局より、8 月～9 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、5 件発生している旨報告があった。
- 退会報告について
事務局より、(株)ライフコミュニケーション、WinPower(株)2 社からの退会届を受領し、協会ホームページの会員情報から削除する、またライフコミュニケーションより退会に伴いホームページの「事故報告」欄からの削除の依頼があった為に同時に削除する旨報告があった。

○入会再審議について

前回理事会にて、会社謄本を提出してもらい再審議と決まった 3 社に関して会社謄本を確認し、HY エネルギー(株)とアウラグリーンエナジー(株)の 2 社の新規入会が承認された。ダンコーポレーション(株)については、該社の入会目的である情報収集を行う機会が少なく期待に応えることができない可能性がある旨説明をし、入会意思の確認を行った上でもう一度審議をすることとなった。

② 第 3 回 J S W T A 主催セミナーについて

○事務局より、平成 31 年 2 月 27 日～3 月 1 日にかけて開催される WIND EXP02019 の後援依頼、ブース出展、JSWTA 主催セミナーの実施要請がきている旨報告があった。後援及び出展について承認され、セミナーについては、JSWTA が独自開催を予定している 3 回目のセミナーを WINDEXPO でのセミナーを利用して開催するという案が久保副理事長から提案され承認された。

③ JEA FRT 分科会、JEMA 分科会、参加について

○久保副理事長より 9 月から 10 月にかけて実施された JEA の FRT 分科会及び JEMA の IEC61400-2 の新しい Edition についての関連分科会に参加した件について報告があった。

【決議・相談事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○事務局より前回(第 3 回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨報告があり、意見もなかったことで承認された。

2、渉外・技術・マーケティング部会の設置運用について

○酒谷理事長から提案されている、渉外(関連省庁への要望事項の提案を行う)、マーケティング(販売の側面から協会がどう動くかを議論する)、技術の 3 部会を設置することについて再度理事長から説明があった。渉外、マーケティングについての部会の設置は、承認されたが、技術部会については、部会の実行は不可能であるとの意見が多く、技術に特化したセミナーの開催など方法を検討していくことで承認されずに継続審議となった。

3、風力発電機協会推奨マーク制度の構築について

○酒谷理事長より、独立電源として小形風力発電機を普及させるために、JSWTA が風力発電機の安全性を担保する協会推奨マークを発行する制度を構築したいとの

提案があり、協会推奨マークの発行は、問題が多い為に承認されなかった。その代わりとして、協会として独立電源を普及させる為の制度を構築する委員会を酒谷理事長が責任者となり設置することが承認された。また、この委員会の第1回目を11月上旬に開催する目標で、各会員に参加募集を掛けることが理事長から提案され、承認された。

4、次回理事会の開催について

○後日、事務局から各理事へ連絡することとなった。

5、閉 会 ：議長は、午後4時頃閉会を宣言した。

以上

平成30年10月18日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理 事 長 酒谷 良典
副理事長 久保 昌也
理 事 新聞 範仁
理 事 野元 一喜
理 事 樋口 幸雄
監 事 伊勢崎 功

(株)ウインド19
(株)シルフィード
中西金属工業(株)
(株)ビルメン鹿児島
(株)シエスタゲート
ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 30 年度第 5 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 30 年 12 月 20 日(木) 午後 1 時 00 分～午後 4 時 00 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目 12 番 5 号 高野ビル 3 階
JSWTA 事務局

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 6 名

監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名

その他、委任状数 1 名

理事長 酒谷良典、副理事長 久保昌也

理事 大屋裕二、黒崎保秀、野元一喜、樋口幸雄

監事 伊勢崎功

委任状 新聞範仁

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議長：理事長 酒谷良典

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

○ 事務局より、平成 30 年 10 月～11 月分の上半期キャッシュフローについて、収入として新規入会金 300,000 円、年会費 170,000 円、ヒアリングの謝金として 21,000 円がある旨報告があった。

○ 問合せについて

事務局より、10 月～11 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、6 件発生している旨報告があり、その中で、環境省と防衛省からの問い合わせについて対応の説明があった。

○入会再審議について

前回理事会にて、承認保留となっていたダンコーポレーション(株)について再審議がされ、入会意思の確認を行った結果、入会希望意思が強いことから入会が承認された。

② 第 14 回再生可能エネルギー世界展示会協賛について

○事務局より、平成 31 年 7 月に開催される第 14 回再生可能エネルギー世界展示会の協賛名義使用について承認依頼がきている旨報告があり、今回も協賛が承認された。

③ 出力抑制および FRT に関して

○久保副理事長より 9 月から 10 月にかけて実施された JEA の FRT 分科会及び東北電力と協議をしている出力抑制についての報告があった。

④ IEC61400-2 Ed3 に関して

○久保副理事長と大屋理事から概要の説明があった。

【決議・相談事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○事務局より前回(第 4 回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨報告があり、意見もなかったことで承認された。

2、協会推奨機器制度確立について

○酒谷理事長より、JSWTA が設計要件等一定の基準を作って、この基準を満たしている製品に推奨マークを発行する制度を構築したいと三度目の提案があり、討議され、独立電源システムとして適しているというお墨付きとして協会推奨マークは必要である等の賛成意見はあったが、協会として推奨マークを発行すると事故が発生した場合などにリスクが発生する、機器の安全性のお墨付きは、NK 認証に任せた方が良く、JSWTA は認証機関ではないし、認証に関する知見や経験もないので、推奨マークの発行はしない方が良い等の反対意見が多く、承認されなかった。そして、久保副理事長から、JSWTA0001 の改訂を行い、小形風車の施工に関わる資格制度を構築していく。また、推奨マークの制度は実施しないが、各々が風車の実証試験を行いそのデータを公表していき、NK 認証を取る努力をする。JSWTA は、その実験データを事実としてホームページで公表の手伝いをするなどの提案があったが、意見が纏まらなかった為、久保副理事長が本理事会の議題の 2 番、4 番、5 番、6 番に関するたたき台を作成した上で討議することとなった。

3、JSWTA セミナーについて

○久保副理事長より、JSWTA 主催のセミナーを来年の 2 月 27 日から 3 月 1 日に開催される WINDEXPO2019 の会場内で行うと説明があった。また、講師については、環境省、三重大学(前田先生)、九州大学(大屋先生)、金沢大学(河野先生)、東北電力、パシフィックコンサルタンツにお願いしている旨、講演内容の概要の説明が

あった。そして、環境省の講師については、黒崎理事に交渉をお願いすることで了承された。

4、2019 年協会ビジョン(WINDEXP02019 及び JSWTA セミナーにて公表)について

○久保副理事長がビジョンの素案(たたき台)を作成し、各理事へ確認を依頼することで承認された。

5、風車の施工に関わる資格制度について

○久保副理事長が素案(たたき台)を作成することで承認された。

6、JSWTA0001 の改訂に関して

○久保副理事長が素案(たたき台)を作成することで承認された。

7、次回の理事会の日程について

○次回は、2019 年 2 月 21 日(木)に開催されることになった。

8、閉 会 ：議長は、午後 4 時頃閉会を宣言した。

以上

平成 30 年 12 月 20 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理 事 長	酒 谷	良 典	(株) ウインド 19
副理事長	久 保	昌 也	(株) シルフィード
理 事	大 屋	裕 二	(株) リアムウインド
理 事	黒 崎	保 秀	BS・Tech(株)
理 事	野 元	一 喜	(株) ビルメン鹿児島
理 事	樋 口	幸 雄	(株) シエスタゲート
監 事	伊 勢 崎	功	ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 30 年度第 6 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 31 年 2 月 21 日(木) 午後 1 時 00 分～午後 4 時 00 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目 12 番 5 号 高野ビル 3 階
JSWTA 事務局

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 5 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名
その他、委任状数 3 名
理事長 酒谷良典、副理事長 久保昌也
理事 黒崎保秀、野元一喜、樋口幸雄
監事 伊勢崎功
委任状 大屋裕二、新聞範仁、会川文雄

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：理事長 酒谷良典

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

- 事務局より、平成 30 年 12 月～平成 31 年 1 月分の上半期キャッシュフローについて、収入として新規入会金 100,000 円、年会費 30,000 円がある旨報告があった。
- 問合せについて
事務局より、12 月～1 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、3 件発生している旨報告があり、その中で、環境省のヒアリングと日本下水道協会からの問い合わせについて対応の説明があった。
- 退会報告について
事務局より、日本コンクリート工業(株)から退会届が提出された旨報告があり本理事会にて共有された。

② 東北電力 NEDO 事業関連費用支払について

- 事務局より、東北電力(株)NEDO 事業における青森での実験サイト 2 ヶ所の撤去工

事が 2019 年 2 月 8 日付で完了し、同年 2 月末にて撤去工事費 1,931,270 円(税別)をゼファー(株)へ振込する旨報告があり、承認された。また、東北電力(株)からの入金は 3 月末に予定している旨、報告があった。

③ 新エネルギー新聞購読継続について

○事務局より、年間購読している新エネルギー新聞の継続購読と購読料金 15,000 円(税別)の支払について報告があり、承認された。

④ 出力抑制について

○久保副理事長より、東北電力(株)及び JET と出力抑制の試験方法について打合せを行った件について説明があった。

⑤ FRT 要件に関して

○久保副理事長より、12 月から 1 月にかけて実施された JEA の FRT 分科会及び JEMA の IEA 関連分科会に参加した件について報告があった。

【決議・相談事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○事務局より前回(第 5 回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨報告があり、意見もなかったことで承認された。

2、独立電源風力発電機の普及施策について

○久保副理事長から小形風力発電の導入が進まない理由として以下の 2 つの大きな問題があるとの説明があった。①適切な場所への設置がされていない、シミュレーションの精度を向上させる。②小形風車に対する信頼性がない為、安全性の向上と周辺環境との融和を図る。また、これらの問題を解決する為に JSWTA として、①プロフェッショナル人材の育成、②日本の風況下でも安全に運用できる小形風車の開発をする為に JSWTA0001 の改訂を行う、③自家消費型の電源としての小形風力発電の普及、等を協会(JSWTA)ビジョンとして WINDEXPO でのセミナーにて発表する旨、説明があり、承認された。

3、技術意見交換会について

○久保副理事長より、会員を対象として FRT 要件や出力制御に関する技術意見交換会を 3 月から 4 月中に開催したいとの説明があり、4 月 18 日(木)午前中に開催することで承認された。

4、50kW 風車と電気事業法について

○久保副理事長から、小形風力発電の定義は、JSWTA0001 に、受風面積 200 m²と記載されており、記載されていない事項においても JIS C1400-2 を参照する様に記載されている。JIS 規格には、ロータの受風面積が 200 m²未満で、発電電圧が交流 1,000V 以下又は直流 1,500V 以下であることと記載されており、設計時にはこれらの規格を遵守することが必須であるとの説明があり、共有された。

5、セミナー公表資料について

○久保副理事長から資料案について説明があり、他の理事から、協会としてのロードマップやビジョンを前面に出して、独立電源を推進していくことを強調する資料にしてほしいとの意見があり、久保副理事長に一任された。

6、WINDEXPO 協会ブース担当について

○久保副理事長から 2 月 27 日から 3 月 1 日にかけて実施される WINDEXPO での協会ブースへの支援要請について説明があり、各理事の支援日程が承認された。

7、次回の理事会の日程について

○次回は、2019 年 4 月 18 日(木)社員技術意見交換会の後、13 時頃から JSWTA 事務所にて開催されることで承認された。

8、閉 会 ：議長は、午後 4 時頃閉会を宣言した。

以上

平成 31 年 2 月 21 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理 事 長 酒谷 良典
副理事長 久保 昌也
理 事 黒崎 保秀
理 事 野元 一喜
理 事 樋口 幸雄
監 事 伊勢崎 功

(株)ウインド 19
(株)シルフィード
BS・Tech(株)
(株)ビルメン鹿児島
(株)シエスタゲート
ゼファー(株)

(順不同・押印略)